

*** 今日の健康 (11月) ***

< 新型コロナワクチン3回目接種 >

厚生労働省の専門部会は10月28日、新型コロナウイルスワクチンを2回接種した人が対象の3回目接種について、希望する国民全員とする方針で一致しました。

時期は2回目から8カ月後が目安となります。職種や年齢などによる優先順位は設けませんが、2月に先行接種が始まった医療従事者からとなる見通しです。厚生省は、11月に改めて専門部会を開き正式決定するとしています。3回目は12月から開始し、どのワクチンを使うかは引き続き議論を続けるそうです。専門部会は、海外で行われた米ファイザー社ワクチンの追跡調査で、感染予防効果が2回目接種から5カ月後に、12歳以上の全年齢で88%から47%に低下している点を考慮し、諸外国では3回目接種を医療従事者や高齢者などに限定する一方、対象拡大に向け検討が続けられているとして、2回目接種完了者全てに追加接種の機会を提供するとの方針で一致しました。11月上旬現時点で接種の具体的な方策は決められていません。

3回目接種の効果は厚生科学審議会（予防接種・ワクチン分科会）の資料によると、日本国内で広がったデルタ株に対するワクチンの発症予防効果は、ファイザー製を2回接種した場合に88%、アストラゼネカ製で67%との報告があります。3回目の追加接種を行った場合、モデルナ製を含めた3つのワクチンはいずれも中和抗体価が増加すると報告されています。

3回目接種後の副反応は、ファイザー製とアストラゼネカ製は、1回目や2回目接種後と比較して同程度か低い頻度、モデルナ社ワクチンは認容できる安全性との分析結果を報告しています。

3回目接種に関する海外の状況

	3回目接種	対象	接種時期
日本		2回目接種完了者全員	12月開始予定
イスラエル	開始済み	12歳以上の全市民	2回目接種から約7カ月
フランス	開始済み	高齢者、免疫不全者ら	2回目接種から約8カ月
ドイツ	開始済み	高齢者、免疫不全者ら	2回目接種から約8カ月
シンガポール	開始済み	60歳以上や免疫力が弱い人	9月15日～
		50代以上を追加	10月4日～
イギリス	開始済み	高齢者施設の入居者や医療従事者、50歳以上	2回目接種から8カ月以上
アメリカ	開始済み	65歳以上、18歳以上は重症化リスクの高い人や医療関係者、教師らに限定	2回目接種から6カ月以上
ブラジル	開始済み	70歳以上や免疫力低下者から、60歳以上の全ての人に拡大	

※このほか、チリ、ドミニカ共和国、ウルグアイなども追加接種を開始済み

前澤クリニック 内科・小児科 0422-30-2861

天文台通り もみじ山公園バス停裏